

大阪府における麻しん対策について ～接種率向上に向けて～

大阪府健康福祉部保健医療室地域保健感染症課

平成21年2月20日

1

- 平成20年4月 ポスター配布
対象:教育委員会、府立高校、私立学校等
医師会、病院協会
各市町村保育所所管課
- 平成20年4月 「府政だより」に啓発記事掲載
- 平成20年8月 担当国会議開催
対象:各市町村予防接種主管課および教育委員会
大阪府教育委員会、私学課
- 平成20年10月 中1・高3を対象としたリーフレット配布
対象:府立学校、私立学校、各種・専修学校および国立学校
- 平成20年12月 大阪府麻しん対策会議開催
- 平成20年12月 「府政だより」に啓発記事掲載

2

2012年までに大塚から「はしか」の流行をなくそう!

はしかにならない! はしかにさせない!



はしかって どんな病気?

はしかは、はしかウイルスによって引き起こされる感染症です。咳、発熱、赤い発疹が特徴です。重症化すると脳炎や肺炎の原因となります。予防接種で感染を防ぐことができます。



予防接種は どうして2回?

1回目の接種でほとんどの人が感染を防ぐことができますが、まれに免疫が持続しない場合があります。2回目の接種により、より高い免疫反応が期待できます。



予防接種の 対象者は?

1歳以上の小児、入学前の子供、18歳未満の若年層が対象です。また、海外から帰国した方にも接種を推奨しています。

流行の対象者

第1期 対象12歳以下は2回接種済みと見られる
対象の年齢は7歳以下
第2期 対象12歳以下は1回接種済みと見られる
対象の年齢は7歳以下

5年間の期間付き対象者

年度	対象年齢
2005年度	平成2年4月2日～平成2年4月1日生まれの方
2006年度	平成3年4月2日～平成3年4月1日生まれの方
2007年度	平成4年4月2日～平成4年4月1日生まれの方
2008年度	平成5年4月2日～平成5年4月1日生まれの方
2009年度	平成6年4月2日～平成6年4月1日生まれの方
2010年度	平成7年4月2日～平成7年4月1日生まれの方
2011年度	平成8年4月2日～平成8年4月1日生まれの方
2012年度	平成9年4月2日～平成9年4月1日生まれの方

予防接種を 受けましょう。

第2期・第3期は、毎年4月1～31日が接種期間です。早めに接種しましょう。
予防接種についてのお問い合わせは、お住まいの市町村保健課まで <http://www.pref.osaka.jp/shiki/kenkou/kansen>

今なら無料！麻疹（はしか）予防接種はお早めに。



中学1年生、保護者のみなさん

国は2012年（平成24年）までに麻疹（はしか）の流行をなくそうと、今年から中学1年生相当年齢の人が予防接種を受けるよう法律で決めました。麻疹・風しんのワクチンを今までに1回接種しているかたは、2回目の接種として受けましょう。

＜対象者＞
平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの方

○ 予防接種しないとなんか不都合あるの？ 一おあります！

- 麻疹（はしか）は、ウイルスによって感染する急性の発熱性疾患で、合併症で重症化する場合や、悪化の場合は死に至るケースもある病気です。治療法がなく、予防接種が1番の予防方法です。
- 予防接種を1回しか受けていない10代～20代が学校などで麻疹に感染し、大きな社会問題になっています。受験や進路を決める大事な時期だからこそ、2回目の接種が必要なのです。

○ 時期をのがすと「1万円」がかかります。お早めに！

- 突然麻疹・風しん混合ワクチン（MRワクチン）が無料（市町村民負担）で受けられます。期間は、平成21年3月31日までです。それをすぎると、全部自己負担となり、約1万円ほどかかってしまいます。無料の期間が3月中旬で終わる可能性がありますので詳細は各市町に確認ください。
- 高校への入学や、就職にあたって、「麻疹予防接種を受けていること」が求められることもあります。遅い時期になってからでも、間に合わない場合がありますので、できるだけ10月、11月中旬に接種しましょう。

○ どうやって予防接種を受けたいの？

- 予防接種可能な時期については、お住まいの市（区）町村内の委託医療機関に事前に連絡を入れてください。指定の手診簿（接種簿）は、医療機関又は各市（区）町村の保健センター等にあります。
- 保護者が接種しない場合は、医師への事前の同意書がが必要です。
- 詳しくは、お住まいの市（区）町村（保健連絡先）へお問い合わせください。

大阪府 <http://www.pref.osaka.jp/shiki/kenkou/kansen/index.html>